

木材産業 under30 研修会 2015 at 兼房株式会社

木材産業界の若手の皆さん、木材に関わることを誇りに思い、自信を持って木材製品を商っておられますか。皆さんが、木を愛する気持ちを持って日々の活動に従事して頂くことによって、木材産業の未来が見えてきそうです。将来の木材産業を担う若手の皆さんに、業界トップの講話と専門家による講義を通じて木材利用に関する正しい知識を習得して頂き、産官学を超えた若手同士のコミュニケーションによって、木材に対する意識の向上を図って戴くため、WBC（Wood Based Communication）研修会を企画いたしました。木材産業界に所属することの意義を感じて頂く機会になれば幸いです。若手の皆さんのご参加をお待ちしております。

- 主 催：兼房株式会社、木材産業連絡協議会、木材利用システム研究会
- 後 援：株式会社ウッドミック
- 対 象 者：30歳以下若手（“自称30歳”あるいはオブザーバ参加も可能です）
定員の都合上、事業所ごとの参加人数を調整させていただくことがあります。
もちろん官学の個人会員もご参加頂けます。
- 定 員：50名（会員を優先し、定員になり次第、締め切らせて戴きます）
- 参 加 費：無料（情報交換会は参加実費4,000円を申し受けます）
会員を優先しますが、当会の活動に賛同する非会員も参加可能です。
- 申込期限：平成25年5月19日（火）まで
- 申込方法：別添の申込書を用いて、原則として“メール”にてお申込ください。

～ プログラム ～

日時	5月26日（火曜日）13時00分～19時30分頃まで		
場所	兼房株式会社 愛知県丹羽郡大口町中小ロー一丁目1番地		
Session 1	13:00-13:05	代表挨拶	システム研究会会長 井上雅文
	13:05-13:15	主催者挨拶	兼房(株)専務取締役 太田正志
	13:15-13:45	(基調講演) 兼房の環境配慮型製品開発	兼房(株)研究開発部長 西尾 悟
Session 2 (セミナー)	13:45-14:15	[P]木材需要拡大に向けた製材分野の課題	森林総合研究所 伊神裕司
	14:25-14:55	[E]地球温暖化対策が牽引する木材利用促進政策	東京大学アジアセンター 井上雅文
	14:55-15:25	[M]木材利用におけるマーケティング・マネジメントの必要性について	森林総合研究所 久保山裕史
Session 3	15:25-15:55	3分間スピーチ『若手社員から一言』	各社からの代表者
Session 4	16:00-17:00	工場見学	
Session 5	17:00-19:30	情報交換会（場所：犬山ローレイ麦酒館（バス移動含む））	

◇会場までの案内◇

日時：5月26日（火曜日）兼房行きバス 12:30と12:40の2便 名鉄 柏森駅（南口ロータリー）より	
兼房株式会社 愛知県丹羽郡大口町中小ロー一丁目1番地（行き：名鉄 柏森駅より迎え、帰り：柏森駅まで送り） 研修会会場の詳細： http://www.kanefusa.co.jp/ 情報交換会会場の詳細： http://www.loreleybeer.co.jp/	
会場担当者	会場担当：兼房株式会社 電話：0587-95-2821 ・ファックス：0587-95-7225 当日連絡先：電話：0587-95-2821（総務課 斎藤鋼樹）mail：k-saito@kanefusa.co.jp

※ WBCは非会員の参加も認められています。本紙を関係各位に転送頂いても差し支えありません。

木材利用システム研究会事務局
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1, 7号館B棟-439
Tel: 03-5841-2783 Fax: 03-5841-0915
mail: info@woodforum.jp <http://www.woodforum.jp/>